

類型選択に関する Q&A

目次

- Q1 「文理選択」ってなんですか？
- Q2 文理選択の考え方
- Q3 なぜ、文系と理系に分かれるのですか？
- Q4 将来の職業がはっきり決まっていない人は、何を基準に文理選択すればいいのですか？
- Q5 文系と理系で授業はどう違うのですか？
- Q6 文系に有利な職業、理系に有利な職業には、どんなものがありますか？
- Q7 希望調査後、変更することは可能ですか。
- Q8 希望調査後、最終決定はいつ頃になりますか？
- Q9 新型コロナウイルス感染防止による休業期間があったが提出〆切は延期されないのか。

以下波線部分は首里高校に合わせて原文を変更してあります。

Q1 「文理選択」ってなんですか？

大学で学びたい学問や、将来就きたい職業などに合わせて、高校1年生の夏頃に「文系コース」「理系コース」のどちらかを選ぶことです。首里高校では、高校2年生から、実際に選んだコースに分かれて授業を受けることとなります。一般的に、文系とは人間の活動を研究の対象とする学問、理系とは自然界を研究の対象とする学問と捉えられています。

<https://school.js88.com/common/contents/course/bunri-qanda/>

(学校情報サイト JS 日本の学校より)

文理選択とは、子どもが将来「文系」「理系」のどちらに進むのかを決定することですが、実際には大学受験の際に文系型・理系型のどちらで受験するかを決めるという側面が大きいです。多くの高校では、高1の夏までに文理選択を行い、その決定をもとに高2からは文系コース・理系コースに分かれ、学ぶ科目や授業時間数が変わってきます。

将来就きたい職業や、学びたい学問にも大きくかわる文理選択。大学入試の仕組みや学部・学科構成が複雑化する現在、「数学が苦手なら文系」などと科目の得意・苦手だけで文理選択を決定することはおすすめできません。子どもとよく話し合い、情報収集をしながら決定していきましょう。

<https://manabi.benesse.ne.jp/parent/shinro/01/>

(ベネッセマナビジョン保護者版より)

Q2 文理選択の考え方

★その1

「文系→理系」「理系→文系」、一度選んだら変更は厳しいと心得る

3年文理選択のときには、一度選んだあと、「やっぱり違った…」と進路を変えたい場合、理系→文系に変更する、いわゆる“文転”はがんばれば可能だけれど、文系→理系はほぼ不可能ということを耳にするかと思います。

首里高校においては2年3年への進級時に事情を考慮し、類型の変更を認めることがあります。受験科目が細分化されていて、システムも複雑になっている昨今の受験事情を考えると、どちらに変更するにせよ、途中からの方向転換は“とても厳しい・難しい”といえます。どちらにしようか迷って、「とりあえず理系にしておいて、あとで違うな〜と思ったら文系にしよう」などという軽い気持ちでだけは選ばないように。

★その2

流行に流されていないか？

進路について真剣に考えはじめた高校生にとって、「なんとなくみんながそう言っているか

ら」というのはかなり影響力があるでしょうし、深く考えずにそのときの気分で選んでしまうということもめずらしくありません。

実際、少し古い話になって恐縮ですが、『動物のお医者さん』という獣医学部に通う男の子の日々を描いたマンガが大ヒットしたときには、マンガに触発されて獣医をめざす人が続出し、獣医学部の倍率が大幅にあがりました。

マンガやテレビなどをきっかけに、自分のやりたいことが見つかる、ということもあるとは思いますが、それが今の流行にのっかっている、一時的なものなのではないかどうか、しっかり検討する必要があるでしょう。

ここ数年の社会の変わりようといったら、それはもうものすごいスピードです。

現在のトレンドだって、あっという間に過去の出来事になってしまうというこの状況の中、世の中の流れになんとなくのっかってみる、というのは大変怖いことでもあります。

それに大学や専門学校の勉強は目的意識を持ち、主体的に学んでいくことが求められるので、高校での勉強と比べてかなりハードで、「なんとなく」とか「漠然とした憧れ」だけではついていけなくなってしまうこともあるからです。

★その3

やっぱり“やりたいこと”“ワクワクすること”で選んでほしい。

「で、結局どうすればいいの？」と行き詰まったときは、“やりたいこと”“ワクワクすること”をキーワードに選んでほしいと思います。

やっていると夢中になってあっという間に時間が経っている、ということ。

今の時点で“得意”とか“うまくできるかどうか”は考えなくていいと思いますよ。

若いみなさんにはまだまだ時間があるし、やっているうちに上手になるかもしれない。

のびしろがまだまだありますからね。

やりたいこと、ワクワクすることがある人は「うまくいくかどうか」なんて悩んでいる時間がもったいない。

いろいろごちゃごちゃ考えず、ぜひ思いっきりやりたいようにやってください。

選んだことが、たとえ仕事に直結しなかったとしても、自分の好きなことにじっくり取り組む時間が持てたこと、そしてそこから得た経験は、長い人生を生きていくうえで力になってくれます。

好きなことに一生懸命取り組んだことで、新しい道が拓けた人もいますし、たとえ何かにつながるがなくても、やりきったと満足することで、気持ちよく別の道に切り替えられたりもしますしね。

★最後に…

進路選択に関しては、いろんな人がいろんなことを言っています。

あなたも、周りの人に相談すると、それぞれの人がそれぞれの立場でいろいろな意見を言ってくれることと思います。

でも、けっしてアドバイスを鵜呑みにしてそのとおりにするのではなくて、自分で納得のい

くまで考えてくださいね。

正解はないし、答えがあるとしたら、それはほかでもない自分自身のなかにしかありません。

考えてみれば、選択肢がいっぱいある。どれを選ぼうか悩める。

それって、本当に贅沢なことなんですよ。

自分と向き合って深く考えるのが面倒くさい、辛いからと「なんとなく」で選ぶのだけは、しないしてほしいです。

みなさんが納得のいく選択ができますように。

文系か理系かを選ぶ“文理選択”。

学校によって、高校2年生からのところと高校3年生からのところがありますが、これは自分の将来に向けての大きな決断ですね。

“文理選択”を前に、はじめて自分の将来のことを真剣に考えてみたら、考えれば考えるほどよくわからない…。そういった悩める人に向けて、文理選択をする上で知っておきたいこと、考えておきたいことをお伝えします。

https://naninaru.net/shingakulab/targets/high_detail_month_20150801_01

(アクセス進学ラボより)

Q3 なぜ、文系と理系に分かれるのですか？

高校2年生になると、大学受験を意識した勉強が本格的に始まりますので、希望の職業に就くためには、どの学部・学科をめざすのがよいかを決めて、その大学に合格するための授業を受ける必要があるからです。たとえば、「将来は医者になりたい」という人は、大学の医学部に進学しなければなりません。そのために必要な受験科目は何か、という観点から理系コースを選択することになります。このように、社会には、文系コースで学んだ知識がより活かされる職業と、理系コースで学んだ知識がより活かされる職業があります。高校1年生は、これら将来の職業も含めて、自分が文系なのか理系なのかをじっくりと考える時期なのです。

<https://school.js88.com/common/contents/course/bunri-qanda/>

(学校情報サイト JS 日本の学校より)

Q4 将来の職業がはっきり決まっていない人は、何を基準に文理選択すればいいのですか？

職業が決まっていなくても、大学でこんな勉強がしたい、こんな分野に興味がある、というものがあれば、その学部・学科に進むために必要な受験科目から『文理選択』を行っていきます。得意科目から選択する、理科の授業が面白いから理系にするなど、好きな科目から選択していく方法もあるでしょう。「得意」「面白い」「好き」といった要素も、選択の際には重要です。とは言え、高1の『文理選択』で人生の全てが決まるわけではありませ

ん。「今、やりたいことがない」「将来の職業がイメージできない」という人も、焦らずに、現時点での興味や関心を大切に『文理選択』を行ってください。

<https://school.js88.com/common/contents/course/bunri-qanda/>

(学校情報サイト JS 日本の学校より)

Q5 文系と理系で授業はどう違うのですか？

文系コースは国語・地理・歴史・英語などに重点を置いたカリキュラムで学びます。一方、理系コースは数学・理科・英語などに重点を置いたカリキュラムで学びます。つまり、文系と理系では、学ぶ科目や授業時間数が変わってくるのです。

文系では、主に読解力や語学力、人や社会を観察する力を身につけます。理系では、主に論理的な思考力や真理を追究する力を身につけます。

<https://school.js88.com/common/contents/course/bunri-qanda/>

文系と理系には、それぞれどんな学問があるのですか？

近は「人間健康学部」「総合情報学部」「生活科学部」など、聞き慣れない学部・学科名を耳にすることもよくあります。これらの中には、従来の文系・理系の分類では収まらないもの、つまり両方の要素を持ち合わせた“文理融合型”の学部も少なくありません。入試でも幅広く受験科目を選択できるなど、文系コース、理系コースのどちらからでも受験できるところが多くなってきています。また、経済学部は文系に分類されていますが、たとえば、経済分野の代表的な職業である銀行や証券などの金融マンには、職種によって高度な数学の知識が求められるなど、理系の要素が多分にあります。

<https://school.js88.com/common/contents/course/bunri-qanda/>

(学校情報サイト JS 日本の学校より)

Q6 文系に有利な職業、理系に有利な職業には、どんなものがありますか？

大学の学部文系・理系の両方の要素を持ち合わせた“文理融合型”があるように、世の中の代表的な職業の中にも、一概にどちらが有利とは言えないものはたくさんあります。たとえば小説家を例にとってみましょう。小説は文学ですから、文学部をはじめとする文系が有利なように思われてきました。小説を書くには優れた文章力が不可欠なので、確かにそれは間違いではありません。しかし一方で、小説は何をテーマにするのか、その題材がとても重要になります。ですから、科学や医学の知識を駆使した説得力のある小説を書く人の中には、理系出身の人もたくさんいるのです。

<https://school.js88.com/common/contents/course/bunri-qanda/>

(学校情報サイト JS 日本の学校より)

文理選択決定法1

将来の目標から考える

子どもが将来にわたって納得できる文理選択をするためには、「将来どんな職業に就きたいか」を考えることが大切です。例えば、医師になるためには数学や生物の知識が必要⇒理系に進んだ方が良い、というように、将来を考えることによって、これから学ぶべき方向性が明確になります。文理が職業と直結しない場合も多々ありますが、「希望する職業に就くためにはどんな知識が必要か」を調べる良い機会にもなります。ぜひ親子で将来の目標から文理を考えてみましょう。

文理選択決定法2

大学で学びたい学問から考える

文系・理系のどちらに進んでも希望の職業に就ける場合や、将来の目標が決まっていない場合は、「将来学びたい学問」から考えるのも手です。しかし近年、「情報文化学部」「総合情報学部」など、理系・文系のどちらの要素も持ち合わせた「文理融合型」の学部も多くなっています。また、経済学は「文系学問」に分類されますが、実際には数学の知識が必要というような場合もあります。興味のある学問や、その学問を学ぶうえで必要となる知識を調べるとともに、興味のある大学・学部の入試科目をチェックして文理選択を考えましょう。

Q7 希望調査後、変更することは可能ですか。

首里高校において希望調査提出後の類型選択の変更は、基本的に認めておりません。ただし、2年3年への進級時に事情を考慮し、類型の変更を認めることがあります。

Q8 希望調査後、最終決定はいつ頃になりますか？

県への報告があるため、7月いっぱいでは最終決定したいと考えております。

Q9 新型コロナウイルス感染防止による休業期間があったが提出〆切は延期されないのか。

現段階では、県から報告の延期についての通知がきていないため、例年通りの手順で進めております。（首里高校の〆切は6月25日です。）